

PAT-NO: JP404159399A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 04159399 A

TITLE: LOTUS-LIKE PERFUME COMPOSITION

PUBN-DATE: June 2, 1992

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

KOMATA, AKIHIKO

NAKAMURA, SHOJI

YOMOGIDA, KATSUYUKI

OTA, TADAO

IZAWA, YASUKO

WATANABE, TATSUZO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

SHISEIDO CO LTD

N/A

APPL-NO: JP02122256

APPL-DATE: May 11, 1990

INT-CL (IPC): C11B009/00, A61K007/46

ABSTRACT:

PURPOSE: To obtain a perfume composition having an excellent lotus-like fragrance by using 1,4-dimethoxybenzene as the constituent.

CONSTITUTION: A lotus-like **perfume** composition which contains at least 10wt.%, preferably at least 20wt.%, 1,4-dimethoxybenzene and is useful as a **perfume**, an eau de cologne, an interior **aromatic**, etc. The incorporation of 5-20wt.% diisobutyl **adipate** and/or triethyl **citrate** in addition into this composition can give an excellent lotus-like fragrance because of synergism.

COPYRIGHT: (C)1992,JPO&Japio

⑫ 公開特許公報(A) 平4-159399

⑤ Int.Cl.⁵C 11 B 9/00
A 61 K 7/46
C 11 B 9/00

識別記号

3 3 1

庁内整理番号

A 2115-4H
9051-4C
S 2115-4H

④ 公開 平成4年(1992)6月2日

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全4頁)

⑭ 発明の名称 ハス様香料組成物

⑰ 特 願 平2-122256

⑱ 出 願 平2(1990)5月11日

特許法第30条第1項適用 1989年11月12日～16日、開催の「第11回国際精油会議」において文書をもって発表

⑲ 発 明 者 小 又 昭 彦 神奈川県横浜市港北区新羽町1050番地 株式会社資生堂研究所内

⑲ 発 明 者 中 村 祥 二 神奈川県横浜市港北区新羽町1050番地 株式会社資生堂研究所内

⑲ 発 明 者 蓬 田 勝 之 神奈川県横浜市港北区新羽町1050番地 株式会社資生堂研究所内

⑳ 出 願 人 株 式 会 社 資 生 堂 東京都中央区銀座7丁目5番5号
最終頁に続く

明 細 書

1. 発明の名称

ハス様香料組成物

2. 特許請求の範囲

(1) 1, 4-ジメトキシベンゼンを含有することを特徴とするハス様香料組成物。

(2) 請求項1記載の組成物において、ジイソブチルアジペートおよび/またはトリエチルシレートと5～20重量%含有することを特徴とするハス様香料組成物。

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は香料組成物、特にハス様の優れた香りを有するハス様香料組成物に関する。

[従来の技術]

ハスは、夏の代表的な水性植物で、花は大き

く、色彩優美で日本では昔から鑑賞され、インドでは古代から母胎や美女の象徴として扱われ、仏教的に極めて崇高な聖なる花として用いられていた。

そして、ハスの花に香りのあることは知られていたが、鑑賞が主な目的であったため、香りの成分などについてはまったく知られていなかった。

[発明が解決しようとする課題]

しかし、最近の香りブームにより人々の間では花の香りが求められる傾向にあり、その一つとしてハスの花の香りもその傾向が起こってきた。

本発明は前記従来技術の課題に鑑みなされたものであり、その目的は従来より熱望されていたがら開発されなかったハス様香料組成物を提供することにある。

前記目的を達成するため本発明者らが鋭意検討した結果、1, 4-ジメトキシベンゼンがハスの香りの主成分であることを見出し、本発明を完成するに至った。

尚、1,4-ジメトキシベンゼンを含有するハス様の香りについては従来全く認識され得なかったもので、全く報告がない。

[課題を解決するための手段]

すなわち、本出願の請求項1記載のハス様香料組成物は、1,4-ジメトキシベンゼンを含有することを特徴とする。

また、請求項2記載のハス様香料組成物は、請求項1記載のハス様香料組成物にジイソブチルアジペートおよび/またはトリエチルシトレートと5～20重量%含有することを特徴とする。

以下本発明の構成について詳述する。

本発明者らは、従来行なわれていた溶媒抽出法に加え、少量の生花そのものから発散する香気成分を長時間捕集するヘッドスペース香気分析法を用い約50種類のハスの香りを分析した結果、全品種に共通してその主成分が1,4-ジメトキシベンゼンであることを発見した。

1,4-ジメトキシベンゼンの配合量に関しては特に限定はしないが、ハス様香料組成物全量中

10重量%以上含有することが好ましく、20重量%以上含有することが更に好ましい。

さらに本発明のハス様香料組成物は、特にジイソブチルアジペートおよび/またはトリエチルシトレートを5～20重量%配合することにより、前記1,4-ジメトキシベンゼンと相乗作用を持って、優れたハス様香気を呈することが出来る。

尚、本発明にかかる香料組成物には、そのハス様の香りを阻害しない範囲で、グルカム P-20、1,2-ジ(ベンゾイルオキシ)プロパン、ジエチルフタレート、ジプロピレングリコール、プロピレングリコール、ジエチレングリコールモノエチルエーテル、トリアセチン、中鎖脂肪酸トリグリセリド等の香料調整剤が配合可能である。

また、本発明にかかる香料組成物は、香水、オーデコロンその他、例えば室内芳香剤等にも応用可能である。

[本発明の効果]

以上説明したように本出願の請求項1記載のハ

ス様香料組成物は、1,4-ジメトキシベンゼンを含むこととしたので、優れたハス様の香りを醸し出すことができる。

また、本出願の請求項2記載のハス様香料組成物は、ジイソブチルアジペートおよび/またはトリエチルシトレートを配合することとしたので、さらに優れたバランスのハス様の香りを醸し出すことができる。

[実施例]

次に実施例を挙げて本発明を具体的に説明する。尚、本発明はこれらにより限定されるものではない。また配合量は重量%で示す。

実施例に先立ち、本発明で用いる評価法について説明する。

香りの評価については、下記を基準に行なった。

香り評価

- ：優れたハス様香気を有する。
- ：ハス様香気を有する。
- △：やや、ハス様香気を有する。
- ×：全くハス様香気を有しない。

実施例 1～5

下記処方の香料組成物の香り評価について検討した。

表-1

	実 施 例				
	1	2	3	4	5
1, 4-ジメトキシベンゼン	1	10	20	50	90
リモネン	16	9	12	2	1
1, 8-シネオール	11	9	12	2	1
4-ターピネオール	20	20	10	10	2
リナロール	20	20	20	10	1
カリオフィレン	32	32	26	26	5
香り評価	△	○	●	●	●

表-1の結果より、1, 4-ジメトキシベンゼンを配合した実施例1～5はハス様の香りを醸し出すことが示唆され、その香り評価は、配合量が

10重量%以上で更に優れ、20重量%以上でより優れている。

実施例 5～11

実施例5～11に基づき1, 4-ジメトキシベンゼンとジイソブチルアジペート、トリエチルシトレートとの関係について調べた。

その結果を表-2に示す。

表-2

	実 施 例						
	5	6	7	8	9	10	11
1, 4-ジメトキシベンゼン	10	10	10	10	10	10	10
リモネン	6	2	2	2	2	2	2
1, 8-シネオール	6	4	2	2	2	4	2
4-ターピネオール	10	13	10	10	10	11	11
リナロール	10	10	8	8	8	10	8
カリオフィレン	58	56	53	53	53	53	42
ジイソブチルアジペート	—	5	15	5	10	—	—
トリエチルシトレート	—	—	—	10	5	10	25
香り評価	○	●	●	●	●	●	○

表-2の結果より、ジイソブチルアジペート及び/またはトリエチルシトレートを5～20重

量%配合することにより、特に香り評価が向上し、優れたハス様の香りが得られた。

なお、ジイソブチルアジペート及び/またはトリエチルシトレートを20重量%より多く配合すると、香りのバランスが崩れる傾向が見られた。

特許出願人 株式会社 資生堂

第1頁の続き

⑦発明者	太田	忠男	神奈川県横浜市港北区新羽町1050番地 株式会社資生堂研究所内
⑦発明者	井澤	靖子	神奈川県横浜市港北区新羽町1050番地 株式会社資生堂研究所内
⑦発明者	渡辺	達三	千葉県船橋市本中山 6-10-14